



令和4年2月1日

十日町市企画政策課

**「Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト」本選会を開催します**

日本有数の雪国・十日町市で快適に楽しく過ごせる居住空間プランを提案していただく「Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト」の本選会（二次審査）を、下記のとおり開催します。

## 記

## 1 開催日時

令和4年2月8日（火）午後1時15分～午後5時15分（予定）

※当初、越後妻有文化ホール「段十ろう」での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、完全オンライン（Zoom）開催に変更しました。コンテスト本選会の様子は、後日動画配信します。

## 2 本選会について

一次審査を通過した各部門5作品の提案者がプレゼンテーションを行い、最優秀賞と優秀賞を決定します。（各部門の本選会出場プランは別紙をご参照ください）

## ■「子育て世帯向け住宅」部門（個人向け住宅の新築、改修プラン）

※応募総数：33作品（市内9件、県内市外11件、県外13件）

## ■「暮らし体験施設」部門（ゲストハウス、シェアハウス等の新築、改修プラン）

※応募総数：25作品（市内2件、県内市外2件、県外21件）

## 3 審査員について

【審査委員長】関口 芳史（十日町市長）

【審査員】永瀬 俊彦 氏（新潟ベンチャーキャピタル株式会社代表取締役社長）

橋田 竜兵 氏（新潟大学工学部工学科建築学プログラム助教）

堀口 正裕 氏（TURNSプロデューサー・株式会社第一プログレス  
代表取締役社長）

三輪 良恵 氏（三輪アトリエ一級建築士事務所代表）

※五十音順

（次のページに続きます）

#### 4 取材について

本選会当日は、十日町商工会議所会館「エコモール」に事務局（運営：㈱エフエムとおかまち）を設置します。当日取材をいただける場合は、上記の開催時間内にエコモールへご来場ください。なお、本選会結果については、プレスリリースでもお知らせします。

※審査時間内は会場に入室が出来ませんのでご了承ください。

#### 5 添付資料

- ・ 出場プラン、審査員一覧
- ・ 当日スケジュール（案）
- ・ コンテストチラシ

#### ■お問合せ先

十日町市企画政策課 移住協働推進係  
担当：渡辺、橋本 ☎025-755-5137

# Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト

一次審査（書類審査）の結果、下記のプランが本選出場となりました。

※一次審査はブラインド審査（応募者情報等を伏せた状態での審査）で実施

## 「子育て世帯向け住宅」部門 本選会出場プラン

※敬称略、応募書類提出順

No.1：平野 永子（HRNアーキテクト） 大阪府豊中市

「子供と楽しむ雪国の家」

No.2：南雲 裕貴 新潟市

「雪囲い×土間 ～Snow Xclosure～」

No.3：棒田 恵・川上 陸・小林 勉（新潟大学工学部、新潟大学自然科学研究科・和洋女子大学家政学部）新潟市

「春・夏・秋・冬」遊ぶ家」

No.4：株式会社 丸山工務所 十日町市

「雪洞（ぼんぼり）の家」

No.5：石田 伸一（株式会社 石田伸一建築事務所）新潟市

「雪国で平屋暮らし。」

## 「暮らし体験施設」部門 本選会出場プラン

※敬称略、応募書類提出順

No.1：八重沢 悟（株式会社サンウッド新潟）十日町市

「ireko.tonneru.base」

No.2：田中 智也・今井 博康 大阪府吹田市

「OSHIMO（オシモ）」

No.3：上田 雄貴（大阪工業大学大学院）大阪府守口市

「雪間のもてなし」

No.4：株式会社 丸山工務所 十日町市

「雪原学舎」

No.5：石田 伸一（株式会社 UC Factory）新潟市

「苧島の杜」

## 本選会審査員 ※五十音順

【審査委員長】 関口 芳史（十日町市長）

【審査員】 永瀬 俊彦 氏（新潟ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長）

橋田 竜兵 氏（新潟大学工学部工学科 建築学プログラム助教）

堀口 正裕 氏（TURNSプロデューサー・株式会社第一プログレス 代表取締役社長）

三輪 良恵 氏（三輪アトリエ一級建築士事務所代表）

# 「Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト」本選会

## 当日スケジュール（案）

開催日：令和4年2月8日（火）13時15分～17時15分

開催形式：オンライン開催・後日アーカイブ配信

### 【ご留意事項】

- ・運営本部（事務局）を十日町商工会議所会館に設置します。
- ・当日のライブ配信はありません。当日に取材をいただける場合は、運営本部にお越しくください。
- ・「審査時間」においては取材（会場内立入）が出来ませんので、予めご了承ください。
- ・当日の進行状況により多少時間が前後する場合があります。

（1）開会 13時15分

（2）「子育て世帯向け住宅」部門 プレゼンテーション 13時20分～

1組15分（プレゼンテーション及び質疑応答）×5組：75分

（3）「暮らし体験施設」部門 プレゼンテーション 14時55分～

1組15分（プレゼンテーション及び質疑応答）×5組：75分

（4）審査 16時20分～ ※関係者以外会場内立入禁止となります。

（5）結果発表 17時00分～

（6）閉会 17時15分

※閉会後に受賞者に対するオンライン取材の時間を設ける予定です。



Snow Rich tokamachi!

# 雪国 居住空間 コンテスト

開催  
日時

2022年 2/8 火

オンライン開催  
後日動画配信予定



テーマは「雪が待ち遠しくなる、家族の暮らし」。日本有数の雪国・十日町市への移住定住を促進するために、冬でも快適な生活が送れ、雪国だからこそ楽しめる居住空間のプランを募集します。

募集  
締切

2022年 1/17 月 12:00

応募  
方法

応募は特設サイトエントリーフォームから。  
<http://yukicon.jp/> (11月19日公開予定)

詳細は特設WEBサイトへ



## 部門 及び 賞・副賞

### 【子育て世帯向け住宅 部門】

- ◆ 最優秀賞… 賞金10万円
- ◇ 優秀賞… 賞金3万円
- 商用化補助金 最大30万円

### 【暮らし体験型宿泊施設 部門】

- ◆ 最優秀賞… 賞金10万円
- ◇ 優秀賞… 賞金3万円
- 事業化補助金 最大500万円

令和4年度に入賞プランを商用化(設計)、事業化する場合に補助制度を利用できます。

※十日町市内事業者による施工・市内での施工に限ります。  
金額等は特設WEBサイトをご確認ください。

## コンテストのテーマ・カテゴリー

テーマ「雪が待ち遠しくなる、家族の暮らし」  
「子育て世帯向け住宅」と「暮らし体験施設」の2カテゴリーで募集をします。

## 参加資格

コンテストの趣旨に合うプランであれば、市内外の法人・個人問わずどなたでも応募することができます(学生も可)。※商用化・事業化の補助金の交付を受ける場合、施工事業者の所在地及び施工場所は十日町市内に限ります。

## 提案プランについて

本コンテストにおける「雪国」とは、「年平均積雪が2メートル以上の地域」と定義します。応募作品は未発表、発表済みいずれのものも受け付けます。

(1) 子育て世帯向け住宅  
・雪国の生活を楽しめる個人向け住宅の新築、既存住宅(空き家)のリノベーションプラン  
・下記ユーザーを想定したプランであること

【想定利用者】 想定年代:30代~40代  
想定家族構成:子育て世帯(夫婦+子ども、夫婦+子ども+両親など詳細設定は任意)

【審査の視点】

- 2メートル以上の積雪がある場所だからこそ楽しめる要素がある住宅
- 冬期・積雪期も安全安心に暮らすことができ、ポジティブに暮らせる住環境
- 冬の生活を楽しみつつ、デザイン性・周辺環境への配慮、居住時の快適さなど、年間を通じた居住空間としても優れているプラン
- 一般的な子育て世帯向けの住宅として実現可能性が高いプラン(建築コスト含む)

(2) 暮らし体験施設  
・雪国を楽しめる暮らし体験施設(シェアハウス、ゲストハウス等)の新築、既存施設(空き家活用含む)のリノベーションプラン  
・下記ユーザーを想定したプラン

【想定利用者】 想定年代:20代~40代 想定家族構成:単身、世帯等は問わない

【審査の視点】

- 次のいずれかの要素が表現されていること  
・雪国を知らない人に対し、「積雪時に施設に滞在してみたい」と思わせるインパクトがあるアイデア  
・雪国に暮らしている人が雪の楽しさを再認識することができるアイデア
- 2メートル以上の積雪がある場所だからこそ楽しめる要素がある施設
- 「暮らし体験」のための集客や満足度の高い経験が提供できるための優れた戦略
- 実現可能性が高いプラン(建築コスト含む)

## 提出物

各カテゴリーともに、下記①~④をPDF又はJPEGファイルで提出してください。

- ① プラン主旨をまとめた資料(A3・1~2枚程度)
- ② 建物平面図または準ずるもの(A3・1枚程度)
- ③ 外構図面または準ずるもの(A3・1枚程度)
- ④ パース等のビジュアルが表現された資料(A3・1~2枚程度)

## 留意事項

・応募作品は返却いたしません。  
・応募作品の知的財産権は応募者に帰属しますが、作品の発表に関する権利は主催者が保有します。  
・応募作品および応募者本人の情報は、市ホームページ内や報道関係への発表等で画像データなどを掲載する場合があります。  
・応募後に知的財産権侵害やその他の疑義が発覚した場合は、すべて応募者の責任となり、主催者の判断により入選や補助金等の交付を取り消すことがあります。また、本コンテストにより応募者に生じたトラブル・損害(直接・間接を問わず)等について、主催者及び企画運営者は如何なる責任も負いかねます。

## 参加費

無料  
※二次審査(プレゼンテーション)に参加する際の交通費、宿泊費等は、応募者の自己負担となります。

## 審査方法・審査員

【一次審査】

審査方法:事業に関連する分野の市職員による書類選考を行い、二次審査へ進むプランを決定します。

審査員:十日町市総務部長を審査委員長とし、5名程度で構成します。

【二次審査】

審査方法:一次審査通過者がプレゼンテーション(15分程度)を行い、審査員による採点又は合議で最優秀プランを決定します。(場所:十日町市内)

審査員:下記分野の審査員で構成します。

・十日町市長・地方移住識者・住宅建築識者・ビジネス分野識者を想定

## 副賞

(1) 子育て世帯向け住宅

◆ 最優秀賞(1プラン)

賞金10万円

※令和4年度内に入賞プランを商用化(設計)する場合、補助金30万円を交付

◆ 優秀賞(2プラン)

賞金3万円

※令和4年度内に入賞プランを商用化(設計)する場合、補助金10万円を交付

(2) 暮らし体験施設

◆ 最優秀賞(1プラン)

賞金10万円

※令和4年度内に事業化をする場合、補助金500万円(補助率2分の1)交付

※地域活性化に資するなど一定の条件を満たす場合、クラウドファンディング型ふるさと納税活用可

◆ 優秀賞(2プラン)

賞金3万円

※令和4年度内に事業化をする場合、補助金150万円(補助率2分の1)交付

※地域活性化に資するなど一定の条件を満たす場合、クラウドファンディング型ふるさと納税活用可

※補助金の交付を受ける場合、施工事業者は十日町市内の事業者に限ります。

※補助金の交付を受ける場合、施工場所は十日町市内に限ります。

※その他、補助金交付及びクラウドファンディング型ふるさと納税については、別途定める規定に準じた交付となります。

## その他

入賞プランについては、十日町市が行う移住定住関連促進事業において発表をします。

【媒体例】

「十日町市UIターン情報誌『I'm home! Tokamachi』」

十日町市全世帯(約2万世帯)に配布、首都圏在住UIターン検討者や首都圏UIターン相談窓口等に配布

「十日町市公式ホームページ移住定住サイト『I'm home! Tokamachi』」 月間PV約15,000

## 応募締切

応募締切 2022年1月17日(月)12:00

## スケジュール

【募集開始】 2021年11月26日(金)

【一次審査】 2022年1月20日(木) ※1月25日(火)までに応募者様へ結果を通知します。

【二次審査】 2022年2月8日(火) 一次審査通過作品のプレゼンテーション、審査を行います。発表者は15分程度の作品プレゼンテーションをお願いします ※詳細は一次審査通過者へお知らせします。

## 応募方法

11月19日(金)に特設サイトを公開予定です。

<https://yukicon.jp>

- ① 提出物データを全て準備する
- ② 特設サイト内のエントリーフォームに必要事項を入力
- ③ フォームに提出物データを全て添付して送信



お問い合わせは下記事務局まで

✉ [info@yukicon.jp](mailto:info@yukicon.jp)

※返信がない場合、お手数ですが一度ご連絡ください。(025-752-7830)